

ワンちゃんと歩む青春



源藤 美保子さん(21) 〓 荒土町松田 〓

この4月から「トリマー」の仕事に就いた源藤さんはペットが大好きで、小さい頃から動物に関係した職業につくことが希望でした。「トリマー」とは、「犬の美容師」さんですが、毛づくろいのほか全身を綺麗にしたり、ペット特有の病気を早期発見もします。

源藤さんは、現在仲間4人で、国際ペットビジネス専門学校が支

援しているペット美容室を利用し、トリマーの活動をしています。

源藤さんの趣味は、「ワンちゃんの服を集めたり、自分のヘアスタイルを変えること」だそうです。

源藤さんから「ブラッシングは欠かさず、耳掃除や爪切りは専門家にお願ひして」とペットへの愛情を込めた優しい口調で、ペット愛好家へのアドバイスがありました。

がんばる姿に美しさを求めて

山内 文寛さん(31) 〓 鹿谷町本郷 〓

鹿谷地区のまちづくりに一生懸命な山内さんが、まちづくりを始めるきっかけとなったのは、山内さんのおじいさんが「鹿谷町雪まつり」の初代まちづくり委員会会長として、地域おこしに取り組んでいる姿に魅せられたためだそうです。

山内さんの好きな言葉として「グリーンな俺はビューティフル」があり、「未熟(グリーン)ながらも、何かに一生懸命取り組みがらばって人間は、美しい」という意味が込められているそうで、活動力の源は、こんな所にもあるようです。

地区体育振興会理事を兼任しています。そんな忙しい中でも、趣味の旅行が「B2」のコンサートを見に、全国各地を巡り、そのコンサート会場などで、一緒になった人と地域活動についての話などをして、面白い取り組みがあれば、それをヒントに地元に取り入れようと企画し活動しているとのこと。

旅行から帰ったとき、四方を美しい山々に囲まれ、蛙の鳴き声など四季折々の自然の営みが残され、息吹を感じてホッとさせてくれるそんな勝山が大好きだそうです。

すてきに人生



手づくりを通して、喜びを

いずみの会手作りクラブ

独居老人の弁当作りを主として活動する民生委員やボランティアで構成される「いずみの会」の中で、古い布などを利用して小物を手作りすることが好きなたが集まってできた「いずみの会手作りクラブ」(リーダー…山岸千代子さん)。6月4日に開催された「すこやかフェスタ」の模擬店でもかわいらしい手作り小物を出店・販売し

ておられました。「手作りクラブ」では、月に2回家にある古布を各自が持ち寄り裁断をして、その裁断された布をまた持ち帰り、ミシンで縫うなどして小物づくりに励んでいます。

トすることを毎年の恒例としています。昨年は、子供のプレゼントに、幾つもの布を丸めて直径約15センチほどのボールを作ったら好評だったため、市内の老人施設を訪問し、布製のボールを配りました。

「手作りクラブ」では、「小物作りに興味のあるかたは、ぜひ仲間になっていただければ、さらに楽しく充実した活動ができます」とのことです。「いずみの会」には、「手作りクラブ」の他にも「踊りの会」があり、月2回民謡などの踊りの練習を楽しみに



仲間 GROUP



がんばれ元気



『フキが大好き!!』  
福田 茜さん(8)  
〓 平泉寺町壁倉 〓

平泉寺小学校の伝統行事『フキとり』でフキの処理作業をする福田さんは、「少し甘く煮たフキが大好き。」と笑顔で答えてくれました。

「フキを煮るときは、何も入れないほうがフキの香りが楽しめて好き」だそうです。フキの収穫時期には「よくおばあちゃんがフキを煮てくれるのが楽しみ」とのこと。

最近、補助輪なしで自転車に乗れるようになって嬉しい福田さんは、田んぼで作業をするお家の人に自転車に乗ってジュースを運んであげるのが楽しみだそうです。学校では、図工や生活が好きな福田さんは、この頃「うんてい」も端から端まで移動できるようになり、いま逆上がりにも挑戦中のがんばり屋の2年生です。